

科目ナンバー	SOC-1-004-sn			科目名	地域社会学		
教員名	高橋 かおり			開講年度学期	2020年度 後期	単位数	2
概要	「地域社会」とは、曖昧な言葉であり、日常生活で意識する機会は多くない。しかし地域社会とは私たちの生活の基盤になるものであり、生きていく上で必要不可欠な存在である。本講義は「地域」に関する「社会学」である。群馬県内外における具体的事例をとりあげ、地域社会を個人、家族、制度、歴史、文化、災害、教育などのキーワードを通じてとらえなおし、知識を得る中で、複雑な地域社会を読み解くための手がかりをともに社会的に考えていきたい。そして、私たちの生きる地域社会と他の場所・時代の地域社会を比較することにより、地域社会の多様性を学ぶ機会を提供する。						
到達目標	① 群馬県を中心に、地域社会に関する問題やトピックを理解する。② 「地域社会」を多角的にとらえる視野や社会的考え方を身につける③ 地域社会に対して自分なりのトピックや興味関心を見つける。④ ③について、自身の考えや姿勢を文章や口頭で表現する力をつける。						
「共愛12の力」との対応							
識見		自律する力		コミュニケーション力		問題に対応する力	
共生のための知識	○	自己を理解する力	○	伝え合う力		分析し、思考する力	○
共生のための態度		自己を抑制する力		協働する力		構想し、実行する力	○
グローバル・マインド	○	主体性		関係を構築する力	○	実践的スキル	
教授法及び課題のフィードバック方法	講義形式を原則とする。対面・コメントカード・メールによるフィードバックを積極的に受け付ける。また、授業内で資料とするため簡単な質問紙調査やディスカッションの機会も設ける予定である。なお、講義は前半の内容がより難しいものとなっている。						
アクティブラーニング			サービスラーニング			課題解決型学修	
受講条件 前提科目	とくに条件はもうけない。受講者の状況・関心に応じて講義内容(難易度・進度)は調整する。授業中でのコメントカードの記入や授業に関連した社会調査も実施予定であるため、積極的に受講する姿勢を求める。						
アセスメントポリシー及び評価方法	中間課題として1000字程度のレポートを課す(10月末提出)。学期末試験は講義で取り上げたテーマから選択し回答する小論文形式。講義内容をもとに、自身で探求し、自分なりの考えを展開して記述することが望ましい。						
教材	特になし						
参考図書	森岡清志編『地域の社会学』有斐閣アルマ、2008年 4641122717 地域社会学学会編『新版 キーワード地域社会学』ハーベスト社、2011年、4863390289 藤田直哉編『地域アートー美学/制度/日本』堀之内出版、2016年、4906708552 川端浩平・安藤丈将編『サイレント・マジョリティとは誰かーフィールドから学ぶ地域社会学』、2018年、4779512964 その他授業中適宜指示						
内容・スケジュール							
1週目							
授業学修内容	導入：講義の進め方、注意事項、講義予定の確認、受講者の興味関心に関するコメントシートの記入						
授業外学修内容	現在の生活に関するアンケートへの回答					時間数	
2週目							
授業学修内容	〈地域〉へのアプローチ：地域社会の重要性、地域社会の抱える問題、地域社会学とは						
授業外学修内容	授業のトピックに関する予習復習					時間数	0.5
3週目							
授業学修内容	地域社会とは何か：社会学における地域社会学の系譜、「コミュニティ」概念の登場						
授業外学修内容	授業のトピックに関する予習復習					時間数	0.5
4週目							
授業学修内容	地域社会をささえる制度や組織：行政組織・地域組織の必要性						
授業外学修内容	授業のトピックに関する予習復習、課題文献を読む					時間数	1

5週目			
授業学修内容	地域における「ネットワーク」とは?:ネットワーク論の基本、地域コミュニティとネットワーク		
授業外学修内容	授業のトピックに関する予習復習	時間数	1
6週目			
授業学修内容	地域と歴史:地域の歴史を調べる方法、地域の歴史を調べることの意義・諸問題		
授業外学修内容	授業のトピックに関する予習復習	時間数	0.5
7週目			
授業学修内容	地域の重要性:地域振興、防災、高齢化にいかに対応するか		
授業外学修内容	授業のトピックに関する予習復習	時間数	1
8週目			
授業学修内容	【地域をとらえるキーワード①】郊外化・サブカルチャー:地方都市で生きる若者の生活、私たちの文化と生活		
授業外学修内容	授業のトピックに関する予習復習、課題文献を読む	時間数	1
9週目			
授業学修内容	【地域をとらえるキーワード②】文化・芸術:「文化を通じたまちづくり」とは?、各地で広がる芸術祭・アートプロジェクト・文化振興		
授業外学修内容	授業のトピックに関する予習復習	時間数	0.5
10週目			
授業学修内容	【地域をとらえるキーワード③】子育て・教育:家族の変質、育児環境の変化、地域社会が支える子育て地域社会における学校の機能、学校を支える人々		
授業外学修内容	授業のトピックに関する予習復習	時間数	0.5
11週目			
授業学修内容	【地域をとらえるキーワード④】地域で仕事をする――産業と労働の観点から		
授業外学修内容	授業のトピックに関する予習復習	時間数	2
12週目			
授業学修内容	【地域をとらえるキーワード⑤】高齢化:地域をささえる福祉、地域における福祉		
授業外学修内容	授業のトピックに関する予習復習	時間数	2
13週目			
授業学修内容	【地域をとらえるキーワード⑥】エスニック集団:多国籍化する地域社会、エスニシティの多様化、ホスト社会との関係		
授業外学修内容	授業のトピックに関する予習復習	時間数	0.5
14週目			
授業学修内容	【地域をとらえるキーワード⑦】観光:めぐる者の視点、メディアの発達と観光の関係、聖地巡礼の古今東西、観光産業		
授業外学修内容	授業のトピックに関する予習復習	時間数	0.5
15週目			
授業学修内容	これからの地域社会:「新しいコミュニティ」概念、授業のまとめ		
授業外学修内容	テキストの予習復習、テストのための準備	時間数	3
上記の授業外学修時間の合計		14.5	
その他に必要な自習時間		75.5	

Number	SOC-1-004-sn	Subject	Community Studies			
Name	高橋 かおり(Takahashi Kaori)	Year and Semester	S Second semester for 2020	Credits	2	
Course outline	0	The local society and a community are vague words which we do not notice in our daily lives. However, local society is fundamental for us and necessary to living in contemporary society. In this lecture, we discuss the sociology about the region and community. Picking up various cases not only in Gunma but also other regions, this lecture describes the local societies from an individual, families, institutions, histories, cultures, disasters, and educations. To do so, from the sociological perspective, we consider the clues to understanding this complicated local society. We share the way to know the diversity of our local societies and communities.				